

島尻郡体育大会実施総則

趣 旨

島尻郡体育大会は島尻郡民の間にスポーツを振興してその普及発展アマチュアリズムとスポーツ精神の高揚をはかり、あわせて郡民の健康を増進し、その生活を明朗にしようとするものである。

主 催 島 尻 郡 体 育 協 会

共 催 八重瀬町、八重瀬町教育委員会、与那原町、与那原町教育委員会
南風原町、南風原町教育委員会、久米島町、久米島町教育委員会
座間味村、座間味村教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会
北大東村、北大東村教育委員会、南大東村、南大東村教育委員会

後 援 公益財団法人 沖縄県スポーツ協会、一般財団法人南部振興会、
南部市町村会

大会期日 夏季大会

令和8年7月26日（日）サッカー競技

令和8年8月1日（土）軟式野球競技

令和2年8月2日（日）軟式野球、ハンドボール、バスケット
ボール競技

令和8年8月8日（土）剣道競技

令和8年8月9日（日）バドミントン、ボウリング競技

令和8年8月15日（土）相撲競技

令和8年8月23日（日）ソフトボール、テニス、柔道、
ソフトテニス競技

令和8年8月26日（水）ゴルフ競技

令和8年8月30日（土）卓球競技

令和8年9月5日（土）ウェイトリフティング競技

令和8年9月13日（日）バレーボール競技

秋季大会

令和8年10月4日（日）陸上競技（南風原町黄金森）

競技種目

夏季大会	サッカー・テニス・バレーボール・バスケットボール
------	--------------------------

	ウエイトリフティング・ハンドボール・ソフトテニス
	卓球・軟式野球・相撲・柔道・ソフトボール
	バドミントン・剣道・ボウリング・ゴルフ
秋季大会	陸上競技

競技方法

1. 競技方法は本協会に加盟している町村の対抗とする。
2. 成績順位は町村対抗による採点競技ごとの点数により総合成績で順位を決定する。
3. 参加チームが3チーム以内であればリーグ戦とする。

参加資格

1. アマチュア競技者であること。
2. 本籍地と現住所（住民登録された所）が異なる者は本人の希望によりいずれかの町村体協より参加できる。
3. 2カ所の町村の予選会に参加することはできない。
4. 当該町村に本籍或るいは居住（住民登録された所）する者で町村体協より選抜された者。
5. 令和8年度において島尻郡で選抜されたら、年度中における市郡対抗の競技に島尻郡代表として参加できる者。
6. 町村体協は、当該町村出身の島尻郡代表選手の競技参加について責任をもつ。
7. 年令を区分している競技種目へ参加する年令の計算は県民大会開催日を基準とする。（令和8年11月28日）但し、当該の4月1日で満19歳以上の高校生については、一般男子の部、女子の部として本大会に参加することができる。又、各競技種目によって年齢区分が明記してあるのはのぞく。
8. 登録選手以外の出場はみとめない。
9. 上の各項目に違反した者は、大会中なら失格（陸上競技は各競技の順位通告後15分以内ならば失格）終了後判明した者に対しては、次年度のその競技種目の出場を停止する。
10. 島尻郡で選抜されて、沖縄県民体育大会及びその他の大会へ理由なく欠場又は、上記の選考基準に違反した者は、次年度の全ての競技を停止する。

11. 試合中または、次の試合開始までに不正選手が発覚した場合、試合を没収し相手チームに勝利を与える。(試合没収とは試合中においてはその試合とし、試合後においては発覚直前の試合と解する) 試合没収のチームは順位を失う。
優勝戦試合没収がでた場合他のチームの順位は繰り上げない。本項は、閉会宣言をもって効力を失う。
12. 大会当日、役員並びに選手は 37.5 度以上の発熱があった場合は参加する事ができませんので予めご了承ください。

表 彰

1. 町村対抗の全競技を通じて総合優勝町村に優勝旗を授与する。
(次年度返還)
2. 総合成績三位までの町村に賞状を授与する。
3. 個人競技は三位までを賞状を授与する。

参加申込

参加申込は、別の定める島体協様式により作成し、mail もしくは申込用紙にて島尻郡体育協会事務局に提出する事。

メールアドレス ; shimataikyo@honey.ocn.ne.jp

成績採点方法

1. 各競技共、1 位 10 点・2 位 8 点・3 位 7 点・4 位 6 点・5 位 5 点・6 位 4 点・7 位 3 点・8 位 2 点・、残りの 1 点は入賞外の各町村に参加点として与える。但し、同順位の場合は当該町村でその順位を共有し次の順位を欠位とする。
2. 陸上競技については、一般の部、女子の部、壮年の部に区分し、それぞれ (1) の方法に従って得点を与える。
3. 順位が決定できない場合は等位に該当する点を合計して等分する。
4. 各競技共、男女別に採点し、そのまま総合得点に加える。
5. 試合を没収されたチームの得点は 0 点とする。
6. 各競技で参加チームが 8 チームに満たない場合は、上位より序列をつけて配点する。

第61回島尻郡体育大会（夏季大会）実施要項

1. 期 日

令和8年7月26日（日）サッカー競技

令和8年8月 1 日（土）軟式野球

令和8年8月 2 日（日）軟式野球、ハンドボール、バスケット
ボール競技

令和8年8月 8 日（土）剣道競技

令和8年8月 9 日（日）バドミントン、ボウリング競技

令和8年8月15日（土）相撲競技

令和8年8月23日（日）ソフトボール、テニス、柔道、
ソフトテニス競技

令和8年8月26日（水）ゴルフ競技

令和8年8月30日（日）卓球競技

令和8年9月 5 日（土）ウエイトリフティング競技

令和8年9月13日（日）バレーボール競技

2. 開 催 会 場 県町村体育施設及び学校体育施設16会場

3. 参 加 資 格

- ① 原則として1人1種目とする。（但し、相撲・柔道・ゴルフ）は除く。
- ② 審判員が競技開始宣言をしてから15分経過しても選手が集まらない場合は、没収しそのチームは棄権したとみなし、相手チームに勝利を与える。
- ③ 登録選手以外の出場は認めない。（但し、雨天延期のときは登録選手の変更ができる。）

4. 方 針

- ① 目標を決めて、全員の意思の統一をはかる。
テーマ『スポーツでつなぐ南部の輪』
- ② 各チームとも開閉会式には最大動員で参加すること。
- ③ 各会場の管理と後始末は各チームが責任をもって行う。

5. 参 加 申 込

参加申込は、別の定める島体協様式により作成し、mail もしくは
申込用紙にて令和8年7月22日（水）午後5時までに
島尻郡体育協会事務局に必着のこと。

メールアドレス； shimataikyo@honey.ocn.ne.jp

6. 監 督 会

令和8年7月24日（金）午後3時に南部総合福祉センターで行う。

7. 表 彰

優勝チームには、賞状・優勝旗又は優勝カップ）を授与する。
（優勝旗・カップは次年度返還）

8. 競技開始式

各競技の主会場において原則として行うものとする。

【 サッカー競技 】

1・期 日 令和8年7月26日（日）

2・会 場 黄金森運動公園陸上競技場
試合開始 （ 10：00 ）

3・参加資格 総則に定める

4・競技方法

- ① 一般男子の町村対抗とする。
- ② トーナメント方式により優勝を決める。
- ③ 試合時間はすべて、前半・後半それぞれ30分とし、ハーフタイムのインターバルは、10分間とする。勝敗が決しない時は、PK方式により次戦進出チームを決定する。
延長戦に入る前に5分以内の休みを入れることが出来る。
- ④ メンバー表提出は試合開始30分前までに行う。
- ⑤ 参加チームが4チーム以下であれば1日目の試合は行わない。

5・競技規則

- ① 競技規則は、本年度日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
- ② 選手の交代に関しては、競技開始時に登録した6名の交代要員が前後半・延長戦を通じて全員交代することができる。試合は7名から成立する。
- ③ 本大会において、退場を命ぜられた選手は、以後の試合には出場できない。大会期間中、累積警告が2回になった選手は、本大会の次の1試合の出場を停止する。

6・参加上の注意

- ① チーム編成は監督1名、選手20名以内とする。
- ② ユニホームは、町村代表として統一したものを着用する。
- ③ 色違いのユニホームを2着準備する。2着準備できない町村は、ビブス（前かけ）を準備する。
- ④ ユニホームの色がかち合った場合は、抽選番号の若い方に選択権がある。
- ⑤ 申込み後の選手の変更は当日の監督会前までに届け出る事。

【 軟式野球競技 】

1・期	日	令和8年8月1日(土)・2日(日)
2・会	場	久米島町 久米島野球場
	試合開始	1日(土) 14:30
		2日(日) 9:00

3・参加資格 総則に定める。

4・チーム構成 監督1人、選手20名(但し、監督は選手を兼ねてもよい)

5・試合方法

- ① 試合はトーナメント方式でおこなう。
- ② 回数(イニング)は7回とする。
- ③ 得点差によるコールドゲームは3回以後10点、5回以後7点差が出た時、降雨及び日没の場合は5回で成立、それ以前であれば、つぎたし試合とする。その場合は、その時のメンバーが確実に先発メンバーになること。
- ④ 試合球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認球M号(ナガセケンコー)を使用する。
- ⑤ 各チームはユニホームを着用し、町村名又はマークと背番号を必ずつけること。(背番号は同一番号にならないようにする)
- ⑥ ヘルメットは、打者、次打者、走者とも着用のこと。
- ⑦ 捕手はマスク・レガース・プロテクター着用のこと。
- ⑧ アピール権は、監督、主将、当事者に限る。
- ⑨ 規則は当該年度日本軟式野球規則を適用する。
- ⑩ 延長は無死満塁、継続打順制の特別延長を行う。
- ⑪ ベンチは抽選番号の若い方が1塁側とする。
- ⑫ シートノックは後攻より5分間(但し、時間がない時には行わない)
- ⑬ 試合開始時間に15分待っても選手がそろわない時は試合を没収し、相手チームに勝利を与える。
- ⑭ ダブルヘッターは20分以内で競技開始する。
- ⑮ オーダー表の提出は、その日の第1試合は、開始予定時刻の30分前に提出し攻守を決定する。第2試合以降は、前の試合の4回終了時とする。
- ⑯ 選手変更は、大会当日の試合前までは認める。
- ⑰ 大会日程については1日(土)の午後から試合を行う。

【 ハンドボール競技 】

1. 期 日 令和8年8月2日（日）9：30 開会式
2. 会 場 八重瀬町具志頭社会体育館
3. 競技規則 2026 度日本ハンドボール協会競技規則を準用する。
4. 競技方法及び競技時間
基本としてトーナメント方式とするが、参加チームが 3 チーム以下であれば総当たり制の一般男女の町村対抗戦とする。
競技時間は、25 分ハーフで行い（ハーフタイム 10 分）、同点の場合は、第一延長戦（10 分）まで行い、それでも決定しない場合は、ペナルティスローコンテストにより勝敗を決定する。
5. 参加資格 総則に定める。
6. 参加制限 15 名登録し、15 名エントリーすることができる。
7. 試合球 日本ハンドボール協会検定球を使用する。
8. その他の注意
 - ① 選手・役員は必ず開会式に参加すること。
 - ② 試合順序・試合開始時間は当日、開会式終了後に発表します。
 - ③ 選手・役員の変更は大会当日第一試合開始 10 分前まで認める。
(当日、本部席に準備してある「選手変更届」に記載し、提出すること。)
 - ④ コートプレイヤー（以下「CP」）のユニホームは、上着の胸・背に番号をつけて短パンを着ること。但し（ゴールキーパー（以下「GK」）のパンツはスラックス、トレパンでもよい）。CP・GK のユニホームの色は、「黒」以外ではっきりと区別できるものとし、濃淡色の異なるものを準備すること（ゲームベストでも可、但し番号の表示があるもの）。
 - ④ 大会の運営上、時間を厳守すること。
 - ⑤ 素足での参加は認めない（ベンチ内も同様）。
 - ⑥ 松脂（まつやに）は、使用禁止（両面テープは認める）。
 - ⑦ 大会で出たゴミは、各チームで責任をもって持ち帰ること。

問合せ先 疑問な点があれば下記に問い合わせてください。
専門部長 新垣正義（あらかき・せいぎ）
携 帯（ 090-4775-8188 ）まで
職 場（ 098-998-2700 ）八重瀬町役場税務課

【バスケットボール競技】

1. 期 日 令和8年8月2日（日）
2. 会 場 南風原町立南星中学校 体育館
開始式 09：30
第1試合 10：00・第2試合 11：30
第3試合 13：00・第4試合 14：30
閉会式 16：00
3. 参加資格 総則に定める。
4. チーム構成 選手12名、監督1人、コーチ1名、マネジャー1名、とする。
5. 競技方法
イ. 各町村対抗で男女共1チームとする。
ロ. 試合は男女共にトーナメント戦で行う。
6. 服 装
イ. 濃淡ユニホームを準備する。(ショートパンツ着用)
ロ. 試合時のユニホームの色は、抽選番号の若いチームが白色とする。
7. 規 則 本年度日本バスケットボール協会競技規則を準用する。
8. そ の 他
イ. 選手変更は大会当日の第1試合前までに行うこと。
ロ. 各チーム（男女）より1名の経験のある常同審判員を出す事。(審判員ユニホーム着用)

【 剣道競技 】

1・期 日 令和8年8月8日（土）

2・会 場 南風原中学校 武道場

開 会 式（14：30）

試合開始（14：45）

3・参加資格 総則に定める。

4・参加人員 監督1名、選手5名、補員2名
（但し、選手は3名から認める）

5・競技方法

- ① 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則と大会要項による。
- ② 団体戦はリーグ戦とする。
- ③ 試合時間は4分間とし、時間内に勝敗が決しない場合は3分間の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- ④ 順位は総勝数、勝者数、総本数で決する。それでも決しない時は代表戦を行う。代表者戦は1本勝負とし、試合時間は4分間とする。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分間区切りの3回で1回5分の休憩をとり勝敗が決するまで継続する。（代表戦は任意の代表による。）
- ⑤ 選手の配列は段位順とし、3名の場合は次鋒・副将を欠とし、4名の場合は次鋒を欠にして配列する。

6・その他

- ① 各チーム2名の審判員を出すこと。
- ② 試合中は、鼻と口を確実に覆う面マスク又は口元を覆うシールドを着用すること。

※ 申込み後の選手変更は、当日の監督会で届け出ること。

【 バドミントン競技 】

1. 日 時 令和 8 年 8 月 9 日 (日)
2. 会 場 北丘小学校体育館
監督会議 8 時 4 5 分 (本部席前)
競技開始 9 時 0 0 分 (団体戦)
男子、女子とも団体戦から行う。
競技終了後 表彰式
3. 参加資格 イ. 年齢基準は、当該年の 4 月 1 日時において満 1 8 歳以上の者であることと、年齢別では満 4 0 歳以上の者であること。
ロ. その他、総則に定める。
4. 競技規則 日本バドミントン協会競技規則並び、本大会運営規定による。
5. 競技方法 団体戦、個人戦と共に 1 5 点×3 ゲーム、2 ゲームマッチ。延長戦最大 2 1 点とする。
- (団体戦) イ. 一般年齢別・男女別の町村対抗団体戦とする。
ロ. 競技は、トーナメント方式で行う。
ハ. 競技は、2 複 1 単でダブルスから先に行う。
ニ. 複 1 ・複 2 ・単は、すべて兼ねられない。
ホ. 3 位決定戦を行う。
ヘ. 試合は、複 1 (一般)・複 2 (4 0 歳以上)・単 (一般) の順で行い、2 勝先取で打ち切ります。
- (個人戦) イ. 種目は一般ダブルスと 4 0 代ダブルスを行う。
ロ. 各チームから 2 組まで参加が出来る。
6. チーム編成 男女共 1 チーム・監督 1 人・選手 5 人～7 人以内とする。但し、選手 5 人未満の場合は、そのチームは失格とし又、個人戦は別に定める。
7. 注意事項 イ. 選手は日本協会認定のユニホームを着用すること。
ロ. チーム名をはっきりとつけること。
ハ. オーダー用紙は、試合開始 1 5 分前までに本部席に提出すること。
8. 選手変更 登録監督・選手を変更するときは、大会当日の監督会議の前に、競技本部に選手変更届を提出し監督会議で承認された者に限り認める。
9. そ の 他 団体戦及び個人戦の男女とも 1 位～3 位まで表彰する。

【 ボウリング競技 】

1・期 日 令和8年8月9日（日）

2・会 場 エナジックサザンヒルボウル

選手受付 （ 8 : 15 ）
監督会 （ 8 : 45 ）※選手変更
開始式 （ 9 : 00 ）
競技開始 （ 9 : 15 ）

3・参加資格 総則の定めによる。

4・チーム編成 各町村10人以内とする。（男女を問わない。）

5・競技規則 沖縄県ボウリング連盟大会規定及び全日本ボウリング協会大会規定とする。

6・競技種目 個人総合決定戦

7・競技方法 一般男女の各町村対抗とするが、次の事項による。

- イ. 個人戦で予選6ゲーム行い上位10名を選出し決勝3ゲーム行い順位を決定する。尚ポイント制で1位10.2位8.3位7.4位6.5位5.6位4.7位3.8位2.9位以下は1ポイントで各市町村のトータルポイントで優勝を決定する。但し、郡代表に選ばれた選手はJBC会員に限る会員以外の者が選抜された場合は、JBCへの入会を条件とする。
- ロ. 女子選手に1ゲーム(10点)、男女50才以上(5点)、60才以上(10点)、70才以上(15点)、75才以上(20点)、のハンディーを与える。
- ハ. 年齢基準は当該年の4月1日現在満才者とする。

8・服 装

- イ. 男女ともボウリングユニホームを着用すること。
- ロ. ユニホームには、各町村名と選手名の入ったゼッケンを確実につけること。

9・選手変更 選手の変更は当日受付けます。

10・その他 各町村より大会役員1名を出すこと。

11・派遣 個人戦の部、上位4名を沖縄県民体育大会の派遣を決定する。但し、欠員が出た場合は順次繰り上げを行い、残りの4名については、再度選考会を行い決定する。

【 相撲競技 】

1・期 日 令和8年8月15日（土）

2・会 場 県立武道館相撲場

試合開始（14：30）

3・参加資格 総則に定める。

4・参加人員 監督1人、選手3人、補員2人とする。

5・競技上の規則及び方法

- イ・一般男子の町村対抗とする。
- ロ・団体競技はリーグ戦とする。
- ハ・個人競技は各チームより申し込み、トーナメント方式により優勝者を決定する。但し、8名以下の場合にはリーグ選とする。
- ニ・選手オーダーは選手申込書による。
- ホ・まわしに、町村名をいれる。
- ヘ・選手は両手をついて主審のハッケヨイで立ち会う。

6・表 彰 個人戦は優勝、準優勝、3位まで表彰する。

【 ソフトボール競技 】

- 1・期 日 令和8年8月23日（日）
- 2・会 場 与那原町東浜野球場
監督会 （ 8：30 ）
試合開始 （ 9：00 ）
- 3・参加資格 総則に定める。（島尻郡夏季大会実施要項）
- イ. 監督及び選手の変更は大会当日の監督会以降は認めない。
 - ロ. チーム編成は、監督1人、コーチ1人、マネージャー（スコアラー）1人、登録選手メンバー20名迄とする。
- 注 意※ 監督、コーチ、マネージャー、が選手を兼ねる場合には、その旨選手名簿に明記すること。
- ハ. 監督及び選手の出場資格に関する抗議（プロテスト）は本競技会の閉会式開始以降は受付けない。
- 4・競技規定 日本ソフトボール協会本年度オフィシャル・ルールを適用する。競技会規定を設ける。
- 5・試合方法
- a. トーナメント方式により、3位決定戦は行わない。参加チームが3チームの場合はリーグ戦とする。
 - b. 試合に使用する用具は規定通りとする。
 - c. 使用球は、日本ソフトボール協会認定球(3号ゴム)とする。
 - d. ベンチは抽選番号の若い方を1塁側とする。
 - e. 1試合の所要時間は男子70分、女子60分とし、それ以降新しいイニングには入らない。同点の場合はタイブレーカーを適用する
7回終了時同点の場合も8回からタイブレーカーを適用する。（無死・走者二塁・継続打者）終了後、次の試合は10分後に開始する。試合開始時刻を15分経過してもベンチに集合しないチームは没収試合とする。

- f. 時間制限により、点差によるコールドゲームは行わない。雨、日没等によるコールドゲームは、試合開始後60分以上経過もしくは5回終了時とする。
次の試合時間はe項の試合開始予定時刻を優先する。
尚、没収試合後の試合開始も本項を準用する。
- g. 試合前のフィルディングは後攻から5分とする。但し、決勝戦は7分とする。尚、大会運営上フィルディングをとりやめる場合もある。
- h. サスペンデットゲームを採用する。
- h. 試合中の抗議（プロテスト）は、監督に限る。
- I. 大会は、ダブルベースを使用する。

6・参加上の注意

- a. 試合中におけるユニフォームは各チーム統一することが望ましい。最小限全員町村名（又はマーク）と背番号をつける。そろわないチームは、没収試合とする。
- b. 背番号は、監督は30番、コーチは31・32番、主将は10番とし、選手番号は1～99番までとする。
- c. 女子については、アンダーシャツにトレパンでも可とする。但し、町村名（又はマーク）と背番号は統一のものをつけること。
- d. 各チームともスポーツ傷害保険への加入が望ましい。
- e. 同一人が男女両チームの監督及び選手になることは、認めない。

【 テニス競技 】

1. 期 日 令和 8 年 8 月 2 3 日 (日)
2. 会 場 黄金森公園テニス場
監督会 (8:30) 試合開始 (9:00)
3. 種別及び試合数
一般男子シングルス (1) 一般男子ダブルス (1)
一般女子シングルス (1) 一般女子ダブルス (1)
35 歳以上男子シングルス (1) 35 歳以上男子ダブルス (1)
35 歳以上女子ダブルス (1) 45 歳以上男子ダブルス (1)
45 歳以上女子ダブルス (1) 55 歳以上男子ダブルス (1)
55 歳以上女子ダブルス (1)
4. 登録人数
種 別 一般男子 (3 名) 一般女子 (3 名)
男子 35 歳以上 (3 名) 女子 35 歳以上 (2 名)
男子 45 歳以上 (2 名) 女子 45 歳以上 (2 名)
男子 55 歳以上 (2 名) 女子 55 歳以上 (2 名)
年令区分 35 歳以上、平成 3 年 1 2 月 3 1 日以前出生の者
45 歳以上、昭和 5 6 年 1 2 月 3 1 日 //
55 歳以上、昭和 4 6 年 1 2 月 3 1 日 //
5. 競技規則
 - ① 申込チームが 3 チーム以内の場合はリーグ戦、4 チーム以上の場合はトーナメント戦でおこなう。
 - ② 試合はすべて 1 セットマッチ (6 ゲームオール 1 2 ポイントタイブレーク) とする。
 - ③ 試合の時間、方法、場所等は監督会議を経て変更することがある。
6. 試合順序
一般男子ダブルス、一般女子ダブルス、35 歳以上男子ダブルス、35 歳以上女子ダブルス、45 歳以上男子ダブルス、45 歳以上女子ダブルス、55 歳以上男子ダブルス、55 歳以上女子ダブルス、35 歳以上男子シングルス、一般女子シングルス、一般男子シングルスの順とする。
7. 使用球 ダンロップフォートイエロー
8. その他
 - ① 選手は上着背に町村のゼッケンをつける。
(A5 サイズ 15 cm×20 cm)
 - ② その他は島尻郡体育大会実施総則に定める。
 - ③ 選手の変更は大会当日の監督会前までとする。
 - ④ 選手は単、複を兼ねて出場することができない。

【 柔道競技 】

1. 期 日 令和8年8月23日（日）
2. 会 場 調 整 中
- 開始式 （13：00）
3. 参加資格 全柔連に登録している者及び総則に定める。
但し、非採点競技とする。
4. 試合種目 個人戦で各チーム何名でも可。
5. 競技方法 トーナメント方式で実施
6. 試合審判 イ. 国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
ロ. 試合時間は4分間
ハ. 優勢勝ちの判定基準は、「技あり」以上とする。
但し技による評価が無い、または同等の場合は
「指導」の数が少ない選手を勝者とする。「指導」の
差もない場合は旗による「判定」で勝敗を決する。

【 ソフトテニス競技 】

- 1・期 日 令和8年8月23日（日）
- 2・会 場 東風平運動公園テニス場（団体戦・個人戦）
集合（9：00）試合開始（10：00）
- 3・参加資格 総則に定める。（但し、本年度の4月1日を年齢基準とする。）
- 4・参加人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名、補員5名、計22名以内
- 5・チーム構成
- イ・一般男子2組、一般女子2組、成年男子1組、壮年（45才以上）1組、成年女子（35才以上）1組、をもって1チームとする。
 - ロ・メンバー不足の場合、4組以上で認め、他は棄権とみなす。
 - ハ・オーダーは一般男子、一般女子、成年男子、壮年、成年女子、一般男子、一般女子の順とする。
- 6・試合方法
- イ・規則は本年度日本ソフトテニス連盟規則を準用する。
 - ロ・トーナメント方式とする6チーム以内ならばリーグ戦とする。雨天の際はトーナメント方式を行う。
- 7・その他
- イ・服装、ユニホームは公認されたウェアとし、テニスシューズを必ず着用する。
 - ロ・試合の運営（試合時間10分前までに集合する）
 - ハ・オーダーは試合時間5分前までに提出し、提出後は変更を認めない。
 - ニ・昼食時間は特設しない。各チームで考慮する

【 ゴルフ競技 】

1. 主 催 島尻郡体育協会

2. 開 催 日 令和8年8月26日（水） 11：46 スタート（OUT・IN）

3. 大 会 場 那覇ゴルフクラブ

4. 競技方法

- （1）この大会においては、日本ゴルフ協会（JGA）規則および大会場のローカルルールを適用し、18ホールズ・ストロークプレーにより競技を行う。その他については、「競技の条件」に定める。
- （2）ティインググラウンドは、男女ともバックティグラウンド（ティマーカー青）を使用する。
- （3）各町村は16名を上限とし、（最低10名）で1チームを編成し、これらの競技者が正規のラウンドでもって団体戦及び個人戦を行う。団体戦については上位8名を採点する。

5. 順位の決定

（1）団体戦

各町村対抗とし、ストローク数の少ない上位10名の競技者の合計スコアで順位を決定する。この合計スコアが同じ場合は、当該チームの上位競技者同士のスコアを順に比べていき決定する。それでも決しない場合は、上位競技者同士のカウントバック方式で決定する。（カウントバックはIN9番ホールより。）

（2）個人戦

少ないストローク数でプレーしたスコアで、順位を決定する。同スコアの場合は、マッチング・スコアカード方式で（IN）決定する。尚、決定しない場合はカウントバック（INより）。

6. 授 賞

- （1）団体戦は3位まで。それぞれに賞状を授与する。尚、優勝チームには優勝カップを授与するが、次大会に返還する。又、3位までの各チームの競技者全員に、賞状を授与する。

(2) 個人戦は3位まで。それぞれの競技者には賞状を授与する。

7. 派遣 個人戦の上位を派遣基準とするが、欠員等が出た場合は島体協選考基準により選出する。

8. 参加資格 島尻郡体育協会大会実施総則に定める者とする。

9. 参加申込 住所・本籍・氏名・生年月日・HDCP等の盛り込まれた所定の申込用紙により、各町村体育協会を經由して、下記の申込み締切日までに、島尻郡体育協会事務局宛に申し込むこと。

10. その他

- (1) 申込み後の競技者の変更及び欠場は、原則として認めないが、やむを得ず、競技者に変更又は欠場がある場合は、大会当日の午前10時までに島尻郡体育協会事務局新垣〔090-1512-9673〕まで、必ず連絡すること。
- (2) 競技者のスタート時間及び組合せについては、主催者が決める。
- (3) 競技者は町村名を記したリボン等を着用することが望しい。尚、これについては各町村で準備すること。
- (4) 本大会に無届欠場をした者は、次年度の大会への参加は認めない。

【 卓球競技 】

1. 期 日 令和8年8月30日（日）
2. 会 場 与那原町観光交流施設
試合開始日 9：00（個人戦）
開 始 式 13：00
試合開始 13：30（団体戦）

※ 監督会は大会当日の12：30大会本部前にて行う。

3. 参加資格 イ. 総則に定める。（※参加者は、本籍地、又は住民登録のいずれかを所属市郡として選択ができ、二市郡の予選会に参加することはできない。又、当該年8月1日以前から県民体育大会参加時まで、引き続き当該地に居住していなければならない。）
ロ. 団体戦は、各町村男女共2チーム迄参加を認める。
4. 競技方法 一般から60代迄の男女別、年令別の個人戦を参加人数に応じて、リーグ戦、トーナメント方式で行う。
団体戦、男女別の決勝リーグを行う。
各年齢別は、令和8年4月1日以前に該当年齢に達する者。
5. 競技規則 現行の日本卓球ルール及び同細則による。試合は5セットマッチとする。個人戦でのタイムアウト制は採用しない。使用ラバーについては、公認ラバーはすべて可とする。
6. 使用球 日本卓球協会指定球（白球プラスチック製）
7. チーム編成 男女共、一般3名・30代1名・40代1名・50代1名・60代1名の計7人とする。参加は4名以上から認める。
オーダー表はA（一般・60代・50代・一般・40代・30代・一般）と、B（一般・30代・40代・一般・50代・60代・一般）の2通りとし、試合前に監督両者のトスでオーダーを決める。
8. そ の 他 イ. ユニホームの背面に縦20cm、横25cmのゼッケンをつけること。
ロ. 団体戦は各種目1人まで補欠を認める。（一般は2名）
ハ. 選手の変更は、監督会前までとする。
ニ. 出場選手は半パン、半袖シャツのユニホームで試合に臨

むことを義務付ける。(JTТА 公認のユニホームでなくとも可とする。)

ホ. 大会で生じた、ゴミ等は、各町村で持ち帰ること。(厳守)

へ. 個人戦の参加は各町村無制限とする。

ト. 個人戦の種目は、一般・30代・40代・50代・60代とする。

チ. 今大会の結果は、県民体育大会の参考基準とする。

【 バレーボール競技 】

1. 期 日 令和8年9月13日(日)

2. 会 場 東風平運動公園 体育館

監督会(9:00) 試合開始(9:30)

3. 参加資格 総則に定める。

4. 競技方法

イ. 9人制とする。

ロ. 町村対抗とする。

ハ. 競技はリーグ戦方式とする。

ニ. 規則は令和8年度日本バレーボール協会9人制競技規則を準用し、コートルールを採用する。

ネットの高さ 男子 2.38m・女子 2.15m

5. チーム構成 男女とも1チーム監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手15名以内とする。

6. 服 装 ユニホームは各チーム統一したものを着用する。
但し、キャプテンはキャプテンマークを胸番号下にユニホームと異なった色で示す。(監督、コーチ、マネージャーも必ず章をつけること、つけない場合はベンチには入れない。)

7. 試合球 公認5号球を使用する。男子(ミカサ) 女子(モルテン)

8. 試合上の注意

イ. ベンチには監督、コーチ、マネージャー、選手以外は入れない。

ロ. 各チームは試合開始15分前に集合すること。

9. その他

イ. 各チーム(男女)より1名の副審と6名の補助員を必ず出すこと。

ロ. 選手の変更は、大会当日の監督会前までに提出のこと。

第45回島尻郡ウェイトリフティング選手権大会

1. 主 催 島尻郡体育協会
2. 主 管 島尻郡ウェイトリフティング専門部
3. 期 日 令和8年9月5日(土)
4. 会 場 奥武山公園トレーニング練習場
5. 種 目 競技規則に規定された2種目
(スナッチ、クリーン&ジャーク)
6. 階 級 一般男子 60・65・71・79・88・94・110・+110Kg 級(8階級)
7. 競技規則 ①1分ルールを適用する、連続試技は1分30秒。
②2026年日本W・L協会競技規則による。
8. 参加資格 総則に定める他に、①令和8年度沖縄県ウェイトリフティング協会に登録を完了した者。
9. 申込方法 ①氏名、階級を入力したデータを作成し、下記メールアドレスに送信する。
島尻郡ウェイトリフティング専門部 金城和博宛
Mail oezy4456@yahoo.co.jp

②申込締切日 令和7年8月28日(金)午後5時必着
10. 表彰規定 各階級の1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。
11. 大会日程 競技開始 午後18時00分
12. その他 ①申込責任者は、出場者の健康状態を確認し参加申込をする。
②大会日程は申込み終了後、メールにて通知する。
③競技中の傷病事故について応急処置はするが、その後の主催側及び主管側では一切負わない。
④本大会の結果を参考に、県民体育大会出場選手を審議する。